

東京 11

発走 15:45

Table with columns for race numbers (1-16), horse names, jockeys, and various statistics like weight, sex, age, and performance data.

【ポイント】世代最初のJRAダート重賞。兵庫CS勝ちク...

万より0秒5速く、同日フェブラリースより0秒8遅い...

遅いだけで、ほぼ例年のユニコーンSの勝ちタイムに相当...

青電S③着。昇電S②着アルマイルにも逆転された。先行脚質で東京Jアラキは...

Table with columns for horse names, jockeys, and various statistics for the second set of races.

Table with columns for horse names, jockeys, and various statistics for the third set of races.

Table with columns for horse names, jockeys, and various statistics for the fourth set of races.

第20回 ユニコーンステークス(GIII) (3歳、オーブリン種別)

ダ1600

馬主名 柏木 集保...

青電S③着。昇電S②着アルマイルにも逆転された。先行脚質で東京Jアラキは...

本紙の見解 態勢万全のバロース. Includes analysis of the horse's performance, race strategy, and odds. Features a '展開' (development) section with a grid of numbers and arrows.



大川浩史

叩き3走目で2階級降級
東京9Rには昨年のレパードSに出走した馬が3頭いる。

②着 クライスマイル
⑥着 ノースジョアビーチ
⑩着 ジャッカスバーク
その(昨年の)レパードSは36秒0-38秒6-35秒8という(新潟らしい)中だるみラップだったので、逃げたクライスマイルには有利だった。



編集長の馬

函館スプリントSは、滞在競馬ゆえ「牝馬有利」最近10年で9連対(連対率は男馬の2倍以上)。「イン」に突っ込めるなら届くが、「内枠の先行馬有利」10年の連対馬20頭中、70%の14頭までが⑥番より内の馬番が例年のパターン。

洋芝で中山や京都よりタフな芝。平均勝ち時計は、1分08秒65(33秒65-35秒0)差し追い込みが決まらないこともないが、連対馬20頭の3角すぎの通過順は「15頭までが中団より前の7番手以内」という数字が残っている。

アンバルブライエンは、父ルールオプロ(キングマン)産駒が英セントレジャー(約14F)の勝ち馬。母チェリー(コマン)はダ2300mの東海S勝ち馬という、不思議なスプリンタータイプ。

1分07秒1はあっても本当は力のある洋芝歓迎だろう。田中健騎手(27)とコンビの重賞2勝を含む7勝はすべて逃げ切り。この枠なら一気に行く。

ユニコーンSの注目馬ゴール

かしのスジョアビーチは2番手追走でクライスマイルから0秒6差。2頭のレパードSの内秒だけなら、明らかにクライスマイルが上だと言える。

ただし、当時ノースジョアビーチはプリンカーを着けていなかった。プリンカー着用後は②の2頭の関係は今ではアテにならないかもしれない。

しかし、狙いはクライスマイル。こちらの方が人気がないし、ため、折り合い重視の安全運転を経て休み明け3走目。ここが走りごろだとみた。

デンパローズ、伏兵タツザットは、「タビット」産駒。目まぐるしく上位が変動する米種牡馬ランキングで、最近5年⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

ゴールデンパローズは、シアトルスルー、ミスターブロスベクター、インリティアなどのクロスを持つ。そこにセクレタリアト、ドクターフェイガ、ストーンジャック、ネイティヴダンサー、ニジンスキー、ラウンドテールなど、この半世紀の北米産の名馬の血がこれでもか

状態で散りばめられている。クロスだとか配合形、ニックスなど細かい理屈は関係なく、名馬の「るつぼ」状態である。タツザットも似たようなもので、だから北米のダート巧者はたくましいのである。

穴馬はブチコ。3走前のダート1800mの内容は古馬の準OP級だった。

近年の牝馬を侮ってはいけない。最近4年で3回も牝馬が連対している。

〔相本〕

Table with 2 columns: 11R3連複 and 11R3連単. Each column has 10 rows of race results including horse numbers and odds.



小本曾大祐

遠征帰りになり、状態が大きなカギを握る11Rのゴールデンパローズ。胸前の筋肉は遠征前より大きくなり、反動・疲れの心配よりも、さらに成長した姿が目を見せます。厳しい競馬を経験した事が大事なキャリアとなり、さらにパワーアップ。強い競馬を見せつけます。

もう1頭はひとレース前の10Rからビュアソルジャー。ギアが上がって、グイッと加速をした所でサッパリと前走。他馬との接触で大きく減速。まともなら勝ちの勢いがありました。今回も落ち着いた流れからの末脚比べ、スタミナ十末脚の切れは、この馬が一番!



競馬人情 吉良

北海道の牧場ツアーで私が乗ったバスのガイドが采女奈穂子さん。采女はウネメと読む。ご主人の親が京都出身だという。初めの挨拶で彼女が、「じつは、わたしの主人が、蛭名正義騎手と、札幌の東白石中学校の同級生なんです。親しくさせてください。わたしも名騎手が札幌へ来たときなんか、食事をします。わたしもいっしょのときもあります」

そう言った。聞いて、なんだか人生って面白いよなあと私は思った。

ツアー参加者が募集馬展示に行っている間、バスの運転手たちが木陰で待ち時間。近くに

- 21年シルクメビウス 1着
22年バードイバードイ 1着
23年アイムアクトレス 1着
24年オースミイチェパン 2着
25年ケイアイレオーネ 3着
26年コーリンベリ 4着
27年ニシケンモノノフ 5着
28年メイショウパワー 6着

【バックナンバーの問い合わせ】中央・公営版ともに電話(03)3493-4916、営業部あて(月)木曜)にお願いします。なお、バックナンバーは一部二百円、数に限りがあり、売り切れの場合は御容赦下さい。

た私に、「この先、どうなる?」という話が聞こえてくる。バス運転手のなり手が不足で、10年先の観光業界は、たぶん深刻な悩みをかかえるだろうと。誰も彼もが手のひらにスマホをのせて生きている時代に、どこもかしこも体力勝負の仕事師が不足だ。最近に取材仕事で知ったが、訪問介護ヘルパーも高齢者が多く、まるで老々介護になっている。どうなるのだろうか、日本。ユニコーンSはゴールデンパローズの力が抜けている。同じUAEダービー帰りのタツザットが相手。それにノンコノユメが絡むかな。馬単⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿